

令和3年10月16日（土） オンライン土曜授業
保護者・地域向け授業公開・研究発表

考え表現する力を養う「問題解決的な学習」

令和元年度より研究を進めてきた授業を公開（今回は国語・算数中心）するとともに、わかりやすくご説明します。

案内②

問題解決的な学習



小岩小授業モデル

当日は、この資料を
もとにご視聴ください。

最終ページに接続案内があります。

子供の考えに沿い
子供の考えを深める



令和4年度 新校舎落成・開校140周年

小岩小授業モデル



開校140周年記念キャラクター
こうかちゃん

国語科 算数科 音楽科 図工科 巡回指導 弱視通級

江戸川区立小岩小学校

保護者様

この日、タブレットは家に置いて登校です。
保護者の皆様が家庭視聴するためです。

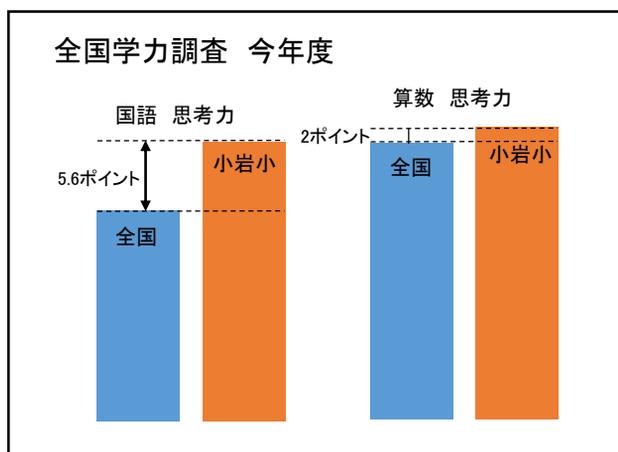
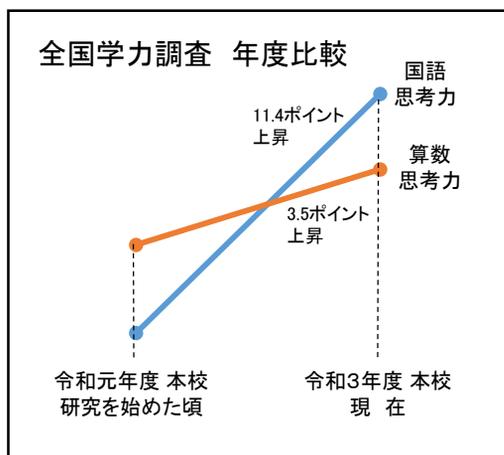
江戸川区立小岩小学校
校長 小松 広宣

10月16日(土) オンライン授業公開と研究発表(説明会)のお知らせ

考え表現する力を養う「問題解決的な学習(小岩小授業モデル)」

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。前回の土曜授業(道徳授業公開・協議会)に続き、今回の土曜授業ではオンラインにて全学級で国語または算数の授業公開(2・3時間目)と研究発表(4時間目 保護者・地域の皆様向け説明会)を行います。これは本校で令和元年度より取り組んできた「考え表現する力」の育成の取組です。下記は全国学力調査の「思考力」に関する結果です。数値が向上しています。

なお、宣言解除後ではありますが、子供の感染等防止のためにオンライン開催とさせていただきます。ご多用とは思いますが、ご視聴をよろしくお願いいたします。



全国学力調査の結果(思考力)について

令和3年10月16日(土) どの学級の授業も視聴できます。

当日の予定	1校時	公開なし
	2校時 授業公開① 9:20~10:05	1年1組・1年3組・2年2組・4年2組・5年1組・6年2組 保護者の皆様はオンラインにてご視聴ください。
	3校時 授業公開② 10:10~10:55	1年2組・2年1組・3年(さるすべり・ふじ・さくら)・4年1組・5年2組・6年1組 保護者の皆様はオンラインにてご視聴ください。 学校評議員等の皆様には来校し参観いただきます。
	4校時 研究発表(説明会) 11:05~11:40	スライドを使い、わかりやすくご説明いたします。 保護者の皆様はオンラインにてご視聴ください。 学校評議員やPTA本部の皆様には来校し参加いただきます。 <主な発表内容> ① 問題解決的な学習について 国語・算数の取組について ② 今日の授業について 学年ごとに説明 ③ 専科・巡回・弱視の取組について 各担当より説明

後日、この文書(再掲)と各学年の授業等の説明文書をあわせた「リーフレット」をお配りします。

確かな学力を育む小岩小

考え表現する力を養う「問題解決的な学習(小岩小授業モデル)」

小岩小では考え表現する力(思考力・判断力・表現力)を養うために「問題解決的な学習(小岩小授業モデル)」を取り入れています。これは新しい学習指導要領で「変化の激しい社会の中で(中略)問題を発見し解決していくために必要な力を、児童一人一人に育てていくこと」が重視されているからです。

小岩小授業モデルは、「つかむ・考える・かかわる・深める」を4つの学習ステップとして子供自ら問題を発見し、子供自ら問題を解決していく学習スタイルです。これは思考力等を養う上で有効な「問題解決的な学習」の形態です。国語・算数を中心に音楽・図工・巡回指導・弱視通級でも研究しながら取り組んでいます。どの学年・学級でも統一的に取り入れ、段階的に考え表現する力(思考力・判断力・表現力)を養っています。



全ての学年・学級で統一した・段階的に「考え表現する力」を養う

考えをもたせる方法(例)



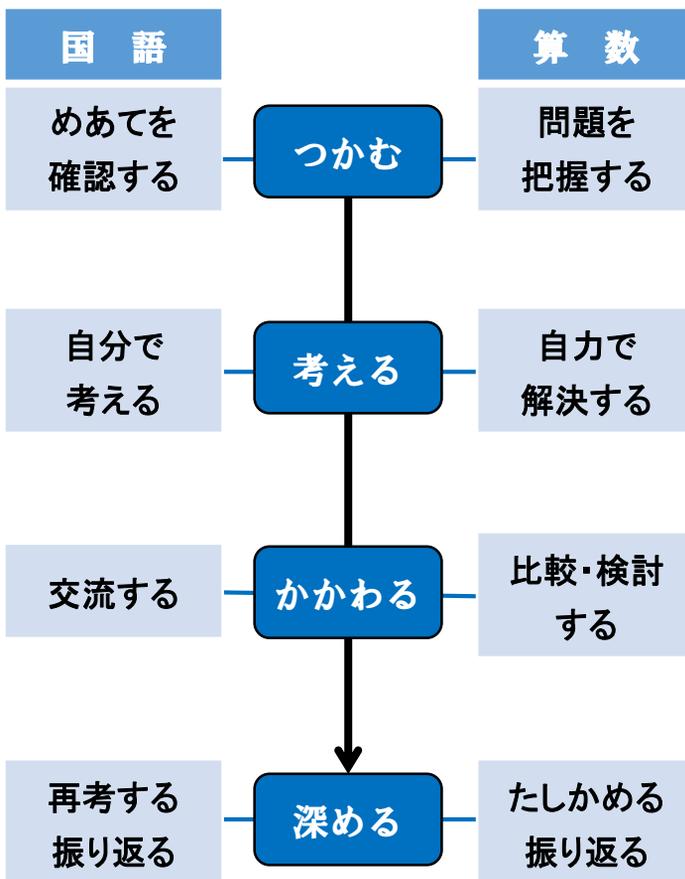
ライン法:

- 中心人物の気持ちがわかる文章や言葉にサイドラインを引く
- サイドラインを引いた文章や言葉について考える



物語の全文シート:

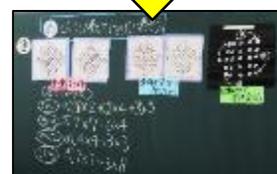
- 心に残る文章や言葉について考える
- 中心人物の気持ちの移り変わりを考える
- 文章や場面のつながりを考える



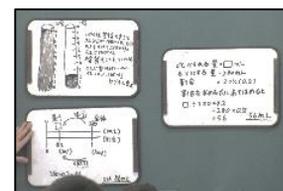
考えをもたせる方法(例)



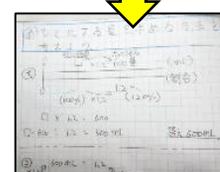
2年「かけ算」をもとに



4年「計算のきまり」を考える



5年「割合」を話し合い



ノートに考えを付け加える

【小岩小授業モデル】

国語・算数の場合

■問題解決的な学習（小岩小授業モデル）の裏付け



江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けて、SDGsに積極的に取り組んでいます。

持続可能な開発目標 SDGs
(Sustainable Development Goals)

SDGsとは、国連が主導し「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す取組で江戸川区も積極的に推進しています。2030年を期限とする包括的な17の目標及び169のターゲットにより構成されています。



持続可能な開発のための教育 ESD
(Education for Sustainable Development)
ESDは、このうち、目標4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する」のターゲット4.7に位置付けられた教育の取組です。

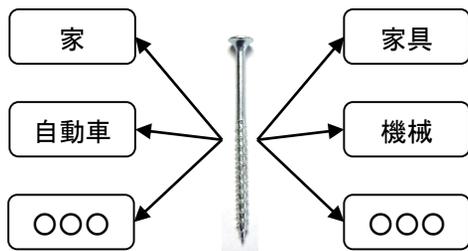
「ESDの実践にあたって(文科省)」
「主体的・対話的で深い学び」の視点から、普段の学習・指導方法を改善することが重要です。**問題解決的な学習を適切に位置付ける**など、探究的な学習過程を重視し、学習者を中心とした主体的な学びの機会を充実し、体験や活動を取り入れるだけでなく、学習過程のどの部分にどのように位置付けたら効果的かを十分に吟味します。

問題解決的な学習

■問題解決的な学習（小岩小授業モデル）の考え方

明治維新の頃 アメリカ視察に行った日本人

欧米のネジ=汎用性



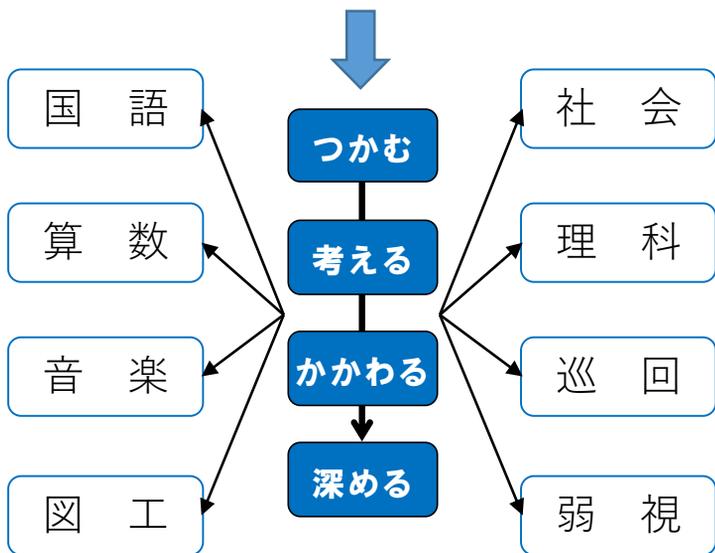
統一規格のネジ→産業発展のもとに

日本のネジ=転用不可



- ✓ 様々な長さ
 - ✓ 様々な太さ
- バラバラ

鉄砲伝来以降、ネジはあったが...



統一的指導・段階的指導

どの教科等でも どの学年でも どの教員でも

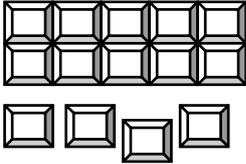
問題解決的な学習は共通のネジ

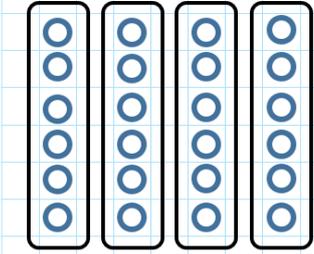
ネジ=問題解決的な学習
家・自動車、機械等=各教科

明治維新の頃、アメリカを視察した日本人が欧米では家や自動車、機械などに**共通(統一規格)のネジ**を使い、それが産業発展につながっていることを知り、驚いたそうです。日本も鉄砲伝来以来、ネジはありましたが、使う職人や用途によりバラバラでした。それを観た日本人は共通のネジを取り入れ、明治以降の文明開化につながっていったと言います。

本校の「問題解決的な学習(小岩小授業モデル)も、**いわば各学年・各学級・各教科の共通のネジ**です。同じような学習ステップで自ら問題解決することで「考え表現する力」が養われます。

もちろん画一的な学習というわけではなく、学年の成長段階や教科の特性を考えながら、教師が創意工夫して指導していく学習形態です。いわば**共通の問題解決的な学習(ネジ)**の中で、**様々な教科で「考え表現する力(家や自動車等)」**を育てていく取組です。

学習名	ひきざん
本時の目標	繰り下がりのあるひき算の計算で、ひかれる数を分解して計算する方法がわかる。
授業の流れ	<p>つ</p> <p>か</p> <p>か</p> <p>む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題をつかむ。 ㊦ チョコレートが14こあります。8こたべました。チョコレートは、なんこのこっていますか。 ・式を立て、めあてをつくる。 ㊧ $14-8$の けいさんの しかたを かんがえよう。 
	<p>考</p> <p>え</p> <p>る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロック等を使って$14-8$の計算の仕方を考える。  <p>「4から8はひけないよ。」「どこから8をとろうかな。」</p>
	<p>か</p> <p>か</p> <p>わ</p> <p>る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計算の仕方を話し合う。 「4から8ひけないから、10からひけばよい。」「のこりの2と4をたして6。」 ・計算の仕方を説明する。
	<p>深</p> <p>め</p> <p>る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・$14-8$の計算の仕方をまとめる。 ㊨ ①14を10と4にわける ②10から8をひいて2 ③2と4で6 ・$14-8$の計算の仕方を説明し、今日の授業を振り返る。

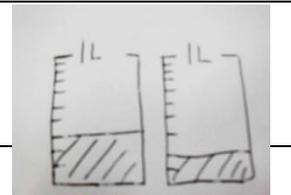
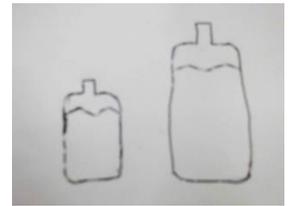
学習名	かけ算
本時の目標	6×4 の答えを $6+6+6+6$ のようにたし算で答えられることを、説明することができる。
授業の流れ	<p>つ</p> <p>か</p> <p>か</p> <p>む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵を見て、問題をつかむ。 ㊦ 1はここにおかしが6こずつ入っています。4はどこでは、おかしは何こになりますか。 ・式を立て、めあてをつくる。 ㊧ 6×4の答えのもとめ方を考えよう。 
	<p>考</p> <p>え</p> <p>る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6×4の答えの求め方を考え、ノートに書く。 ① たし算で考える「$6+6+6+6=24$」 ② 図を使って考える。
	<p>か</p> <p>か</p> <p>わ</p> <p>る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気付いたことを話し合い、互いの考えを理解する。 「計算で簡単に考えることができないかな。」 ・他の数でもできないか、たしかめる。
	<p>深</p> <p>め</p> <p>る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6×4の答えの求め方をまとめる。 ㊨ 6×4の答えは、$6+6+6+6$の計算でもとめることができる。 ・他の計算も説明し、学習したことを振り返る。

※㊦…問題(算数のみ)、㊧…めあて、㊨…まとめ(算数のみ) を表しています。

3年 算数

さるすべりコース/ふじコース/さくらコース

学習	小数	
本時の目標	小数第一位どうしのたし算の仕方を考え、説明することができる。	
授業の流れ	つかむ	<ul style="list-style-type: none"> ・実物を見て、問題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ㊦ ジュースが大きいびんに 0.3L、小さいびんに 0.2L 入っています。合わせて何Lですか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・式を立て、めあてをつくる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ㊧ 小数のたし算の計算の仕方を説明しよう。 </div>
	考える	<ul style="list-style-type: none"> ・$0.3+0.2$ の計算の仕方を考え、ノートに書く。 ①図で考える。 ②0.1 をもとにして整数と同じように考える。
	かかわる	<ul style="list-style-type: none"> ・小数のたし算の計算の仕方を話し合う。 「図で考えても、0.1 をもとにして考えても、整数にして $3+2$ をして、0.5。」 <ul style="list-style-type: none"> ・他の数でもできないかたしかめる。
	深める	<ul style="list-style-type: none"> ・$0.3+0.2$ の計算の仕方をまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ㊨ 小数のたし算の仕方は、0.1 をもとにして整数の計算で考えることができる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・他の計算も説明し、学習したことを振り返る。



4年 国語

1組 /2組

学習名	「ごんぎつね」	
本時の目標	中心人物「ごん」に対する「兵十」の気持ちを物語の言葉や文を基に想像し、自分の考えをまとめることができる。	
授業の流れ	つかむ	<ul style="list-style-type: none"> ・兵十につぐないを続けていたごんの思いについて振り返る。 ・兵十のごんに対する思いが分かる言葉や文にサイドラインを引く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ㊦ 「ごん、おまえだったのか、いつもくりをくれたのは。」と言い、うなずいたごんを見たときの兵十について考えよう。 </div>
	考える	<ul style="list-style-type: none"> ・ごんに対する兵十の思いについて考える。(兵十の言葉で考える。) (例)「あのぬすつとぎつねが、またいたずらしに来たな。」 「あれはなんだ。あのくりじゃないか。」
	かかわる	<ul style="list-style-type: none"> ・考えたことを全体で話し合い、自分の考えを広げる。 「毎日おれにくりを持ってきてくれていたのは、ごんだったのか。」 「ぬすつとぎつねとばかり思っていたのに。」「何ということをしてしまったんだ。」
	深める	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> このときの兵十について、自分の考えをまとめよう。 </div> 「ごんはつぐないをしようくりを持っていったけど、兵十はぬすつとぎつねと思っていたから、撃って初めてごんのことが分かってショックだったと思う。」

学習名	「大造じいさんとがん」	
本時の目標	中心人物「大造じいさん」について、物語の言葉や文を基に自分の考えをまとめることができる。	
授業の流れ	つかむ	<ul style="list-style-type: none"> ・大造じいさんの心情がわかる物語の言葉や文を見つけ、サイドラインを引く。 ・本時のめあてをつかむ。 ◎ 「が、なんと思ったか、ふたたび銃をおろしてしまった」ときの大造じいさんについて考えよう。
	考える	<ul style="list-style-type: none"> ・大造じいさんの心情について考える。 (例)「残雪だ。仲間を助けに来たのか。」 「ついにチャンスがやってきた。でも、仕留めてもいいのだろうか。」
	かかわる	<ul style="list-style-type: none"> ・考えたことを話し合い、自分の考えを深める。 「自分の命をかえりみずに仲間を助ける残雪の姿に感動した。」 「仕留めてやりたい…けれどそれで残雪に勝ったといえるのかという複雑な気持ち。」
	深める	大造じいさんについて自分の考えをまとめよう。 「大造じいさんは自分の生活もかかっているのに残雪を仕留めなかったのは、残雪のことを長年のよきライバルと思っているからだと思う。」 「残雪を仕留めることができたのに、あえて自分の手で仕留めようと思っている大造じいさんは立派だと思った。」

学習名	「きつねの窓」	
本時の目標	中心人物「ぼく」の心情の変化について、物語の言葉や文を基に自分の考えをまとめることができる。	
授業の流れ	つかむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼくの心情がわかる物語の言葉や文を見つけてサイドラインを引き、「窓」を作ったことで、子ぎつねに対する心情が変化したことを確認する。 ・本時のめあてをつかむ。 ◎ 子ぎつねに会って「窓」を作ったことで、ぼくはどのように変わったのか考えよう。
	考える	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼくの心情の変化について考える。 (例)「子ぎつねに会いたいと思っている。」「ほかの人と一緒にいるようになった。」
	かかわる	<ul style="list-style-type: none"> ・考えたことを話し合い、自分の考えを深める。 「子ぎつねをばかにしていたのに、会いたいと思うようになった。」 「疑りぶかかったけれど、人に笑われるような性格になった。」
	深める	変化したぼくについて自分の考えをまとめよう。 「今まではひとりぼっちでも平気だったけど、子ぎつねと『窓』を楽しんでからは人に会いたくなったり、ほかの人ともかかわりができたりして、楽しく暮らせるようになったと思う。」

図工実践例

図工専科

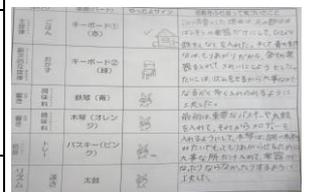
学習名	「同じもの、たくさん」	
本時の目標	材料からイメージを広げ、自分で考えたり、他児と協力をし合ったりしながら、自ら考えて表現することができる。	
授業の流れ	つかむ	<p>めあてを確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてをつかむ。紙コップを5つ並べたり、積んだりして「何ができそう？」 <p>④ 紙コップを使って、いろいろな形を表現しよう。</p>
	考える	<p>自力で考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人20個の紙コップを使って、個人で製作する。
	かかわる	<p>交流する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で製作をしたものを生かして、グループで製作する。 ・鑑賞をする。
	深める	<p>再考する・ふり返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞したものを生かし、再度製作する。 ・活動のふり返りをする。 ・ふり返りを全体で共有する。



音楽実践例

音楽専科

学習名	音の重なる響き	
本時の目標	楽器を演奏する順番や音の重なり方を考えて発表しよう。	
業の流れ	つかむ	<p>前時をふり返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ラ・バンバ」の合奏で演奏される、それぞれの楽器を演奏して、楽器の音が重なる音の響きを確認する。 <p>めあてを確認する</p> <p>④ 自分の考えを友達に伝えて、楽器が演奏される順番や重ね方を相談して、グループの考えを発表しよう。</p>
	考える	<p>自分で考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲のよさや面白さが伝わるように、楽器の順番や重ね方を考えてワークシートに記入する。
	かかわる	<p>交流する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えと友達の考えを生かしながらグループの考えをまとめ発表する。
	深める	<p>再考する・ふり返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に音にして発表してみて、気付いたことや、よりよくしたいことなどをワークシートに記入する。



巡回指導 実践例

巡回指導

授業の流れ	つかむ	めあてや活動を確認する／振り返る ・前の時間を振り返り、めあてを確認する。
	考える	自分の考えをもつ ・活動の内容やルールの確認をする。 ・めあてを達成するためにはどうすればよいか考える。
	かかわる	実践・交流する ・活動を行う。(ゲーム的活動・話し合い活動等)
	深める	振り返る／再実践する ・めあてについて振り返る。 ・次の時間に生かしたいことを考える。 ※場合によって、“かかわる”と“深める”を繰り返す。



ひまわり学級(弱視) 実践例

弱視通級

授業の流れ	つかむ	めあてや活動を確認する／振り返る／体験する ・視覚機器や、活動の体験をする。 ・見やすくする工夫をして体験をする。 ・(前の)活動を振り返り、めあてを確認する。
	考える	自分の考えをもつ ・めあてを達成するためにはどうすればよいか考える。
	かかわる	実践・交流する ・活動を行う。(話し合い活動等)
	深める	振り返る／再実践する ・めあてについて振り返る。 ・次の時間に生かしたいことを考える。 ※場合によって、“かかわる”と“深める”を繰り返す。



公開授業の視聴方法

2校時・3校時 各クラスの授業の視聴方法

会議（クラス）の選択 ①チーム：江戸川区立小岩小学校 ②チャンネル：一般



すべてのクラスの授業がここで視聴できます。※各学年のチームではないのでご注意ください

4校時 研究発表の視聴方法

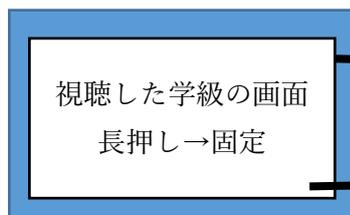
上記同様に、①チーム：江戸川区立小岩小学校 ②チャンネル：一般にて配信します。



画面の固定について（推奨）

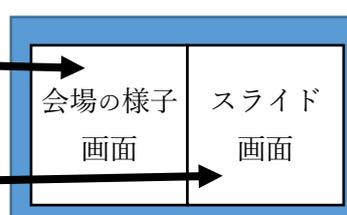
視聴したい画面を長押しして「固定」を押すと大きく見ることができます。

例 授業公開1画面



2画面の場合も同じ方法で大きく視聴できます。

例 研究発表2画面



研究発表では、
①会場の様子(発表する教員)と②説明するスライドの2つを配信します。

オンライン視聴にあたってのお願い(10月8日一斉送信メール再掲)

オンライン視聴は本校に通学する児童の家庭への公開が原則です。この原則により「閉じられたネットワーク」の中の配信となり、児童の個人情報や教科書・掲示物の著作権の保護につながります。このことを踏まえ録画・録音・スクリーンショット等による保存や他への配信はご遠慮ください（区統一）。